

「サンゴと藻類の共生： サンゴの高温環境適応」

講演者：高橋俊一 先生

熱帯生物圏研究センター (TBRC)

サンゴ礁生物機能学分野

日時: 2021年 3月 11日 (木) 15:00-16:00

場所: Zoomミーティング (要申込)

サンゴと褐虫藻の共生関係は高温ストレスに弱く、海水温が上昇すると共生関係が崩れ、サンゴは褐虫藻を失い白色化する。これがよく知られているサンゴの白化現象である。白化の起こりやすさは、共生する褐虫藻の種(タイプ)により異なる。そのため、高温に適した褐虫藻種を獲得することで、サンゴは高温環境に適応できると考えられる。しかし自然界では、多くのサンゴがそのような高温環境適応することなく、白化し死滅しているのが現状である。我々は、「サンゴと褐虫藻の共生」、「高温ストレスによる共生関係の崩壊(白化)」、「サンゴの高温環境適応」といった生物現象の本質を細胞レベルで解明することを目的とし、生理学を中心に研究を進めている。本セミナーでは、これまでの研究の概要を解説するとともに、今後の研究の展望を紹介したい。



参加希望者はQR
コードのフォーム
よりお申し込みく
ださい。

